鎌倉市 洪水ハザードマップ
境川水系版（深沢、大船、玉縄地域）

鎌倉市洪水ハザードマップ（境川水系柏尾川、砂押川、新川、小袋谷川、滝ノ川）

この「鎌倉市洪水ハザードマップ（境川水系版）」は、神奈川県が平成30年1月に公表した「境川水系洪水浸水想定区域（想定最大規模）」と市独自に調査を行った中小河川の洪水浸水想定区域を基に、避難所等の情報を合わせて示したマップです。

また、各洪水浸水想定区域の重ね合わせを行い、最大浸水深を示しています。

「洪水浸水想定区域」とは

想定最大規模降雨に伴う洪水により、境川水系の河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

マップの赤枠で囲まれた範囲は、水防法に基づき県が公表している浸水想定区域であり、それ以外の区域は市のシミュレーションにより算出した結果を示しています。

シミュレーションの実施に当たっては、前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

作成主体	対象河川名（境川水系）	指定の前提となる降雨	指定年月日
神奈川県	柏 尾 川	境川流域の24時間雨量632mm	H30.1.26
鎌倉市	砂 押 川		−
	新 川		
	小袋谷川		
	滝 ノ 川		

【拠点】	避難所（ミニ防災拠点）
【補助】	補助避難所（予備避難所）
	福祉避難所
	一時滞在施設（帰宅困難者用）
	行政センター
	警察署・交番・駐在所
	消防署・消防出張所
	救急告示医療機関
	防災行政用無線
	水位計

※【風水害】
こちらは風水害時等の際に開設する避難場所です。

洪水浸水想定区域
- 5.0～10.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満

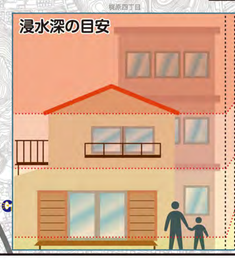
家屋流失のおそれがある区域

県公表の洪水浸水想定区域の指定対象となる河川

水防法に基づく区域

県が公表する「洪水浸水想定区域」の範囲です。
詳細な浸水深等は県ホームページにてご確認ください。
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4i/cnt/f3747/p1039490.html

浸水深の目安

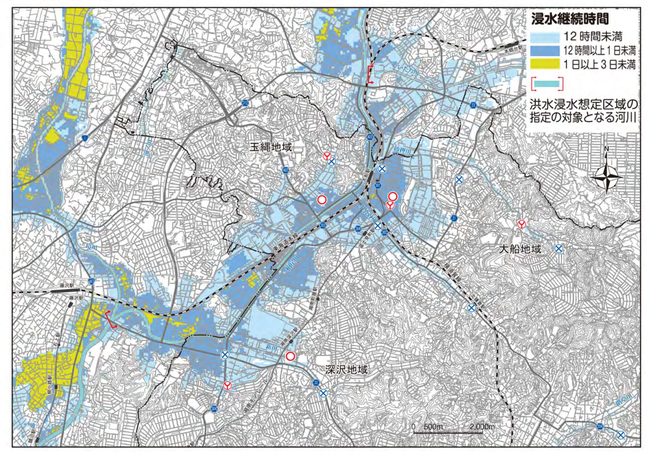


- 5.0～10.0m未満（3階部分より上まで浸水のおそれ）
- 3.0～5.0m未満（2階部分まで浸水のおそれ）
- 0.5～3.0m未満（1階部分まで浸水のおそれ）
- 0.5m未満（床下浸水のおそれ）

浸水継続時間図

下図は、浸水深が0.5m を超えてから0.5m を下回るまでの時間を示したものです。

浸水が長期にわたると、立退き避難せず自宅の2階などに待避した場合、電気・ガス・水道などのライフラインが使えなくなったり、水や食料などがなくなるおそれがあります。普段から備蓄を心がけましょう。



横浜市建築局横浜市都市計画基本図データ（地図情報レベル2500）により作成
この地図の作成に当たっては、藤沢市の承認を得て、同市発行の2500分の1図を使用した